

(別添7)

事業所名 グループホーム みどりの郷 こんね

2 目標達成計画

作成日: 平成28年 6月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	夜間、ホール対応の職員の人数が一人の時間帯に施錠や、幻覚や妄想が強く出て一人で対応が困難な入居者様に対して家族の同意を頂き、時間を限って4点ベット柵を使用している	現在行っているホール対応が一人の時間帯の施錠の時間をだんだんと少なくして施錠をしない様にする。ベット柵を使用以外に事故防止について方法を検討し、ベット柵を使用しないで対応する	身体拘束を行う事で入居者様に精神的、身体的にどのような悪影響を及ぼすのか研修を繰り返す。入居者様の身体状況や認知症の状態を把握し対策を検討する。また、どうすれば身体拘束を行わずに見守りや対応が出来るのか対策を考える。	6ヶ月
2	6	地域との交流は自治会に参加したり、秋祭りを行う中で行ってきたが、日々の交流は少ない状況である、	秋祭りでの交流や自治会に参加する中で、地域の方の訪問が少しでも増えるようにする	施設の近くの学校の訪問、地域、施設の祭り、催し物などを通して地域との交流を図れるようにする。散歩の際に入居者様と地域の方が顔なじみになれるようにする。また自治会を通して地域の方に施設を知って頂ける様にする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。